

平成27年度

保護者向けセミナー開催のご案内



～みんなで、一緒に考えよう～

講師による講話のほか、同じ悩みを抱える方々同士の交流や情報交換等をしていただく時間を設けています。「親子関係はどうあったら良いのか」、「子どもとどう接していけば良いのか」、「解決に向かうにはどうしたら良いのか」など、一緒に考えていきませんか？ぜひ、ご参加ください。

5月のセミナー 平成27年5月16日(土)

セミナー講師：福井県発達障害児者支援センター

スクラム福井 相談員 野村 昌宏 氏

テーマ：「発達障がいと受容」

子どもから大人まで発達障害の相談を受けながら、大学や専門学校などで講演を行う。著書に『発達障がいが気になる子のための自立・就学トレーニング』（共著）。

時間：13:30～16:00

対象：若年無業者のお子さんを持つご家族の方

定員：20名

場所：福井県社会福祉センター内（福井市光陽）

内容：講師によるセミナー・意見交換ほか

申込み方法：事前に「サポステふくい」までお電話ください。

TEL 0776-21-0311

参加費 無料

サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）とは…。

若年無業者の方の職業的自立支援を行う機関です。

サポステふくいは、厚生労働省の認定事業で、福井県との協働事業として行っております。

2月開催のセミナーレポート

日時：平成27年2月21日(土)

テーマ：『青年期の発達課題と関わり方』

講師：仁愛大学人間学部心理学科教授 森 俊之 氏

今回の講師の森氏は仁愛大学で教鞭をとっており、いくつかの事例を挙げ、今の若者の特徴と課題を話されました。青年期は、子どもと大人の境界期で、様々な自分に直面し不安を感じています。その不安・葛藤の中で、自分が自分であるという意識や他者と本来の自分に関わることが必要と思われれます。また、親の関わり方としては、干渉や押しつけを控え、本人の考え方・行動を尊重することが望ましい。しかし、親は本人を放任せず、その人格を尊重した関わり方が大切であると話されました。その後、グループに分かれ、参加者同士での意見交換の機会を持ちました。



【お問い合わせ】

サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）

福井県福井市光陽2丁目3-22 福井県社会福祉センター1F

TEL：0776-21-0311